

特集

# 地域で支える 精神障害者の暮らし 法改正と新たな指針を受けて



昨年6月に成立した『精神保健及び精神障害者福祉に関する法律』の一部改正にもとづき「精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」案がとりまとめられた。長期入院を解消し、在宅支援を充実させることがねらいだが、受け皿などの条件整備は進んでいない。本号では、入退院時連携や支援活動の可能性を探るとともに、地域精神保健活動に積極的に取り組んできた地域の事例を紹介する。

- 精神障がいのある人の生活を支えるために
- 「精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」のポイントと実現に向けて
- 新たな時代の精神科病院と地域保健福祉行政の連携の可能性
- 保健所における退院支援活動の取り組み  
精神障害者を地域で支えるために
- 障害者支援活動から“生業”づくりの挑戦へ  
ともに生きる街づくりのために、ハートインハートなんぐん市場の活動
- 精神障がい者が街で生活するための支援  
出雲市と社会福祉法人「ふあっと」の取り組み